

長野・岐阜県境付近（長野県中部、岐阜県飛騨地方）の地震活動

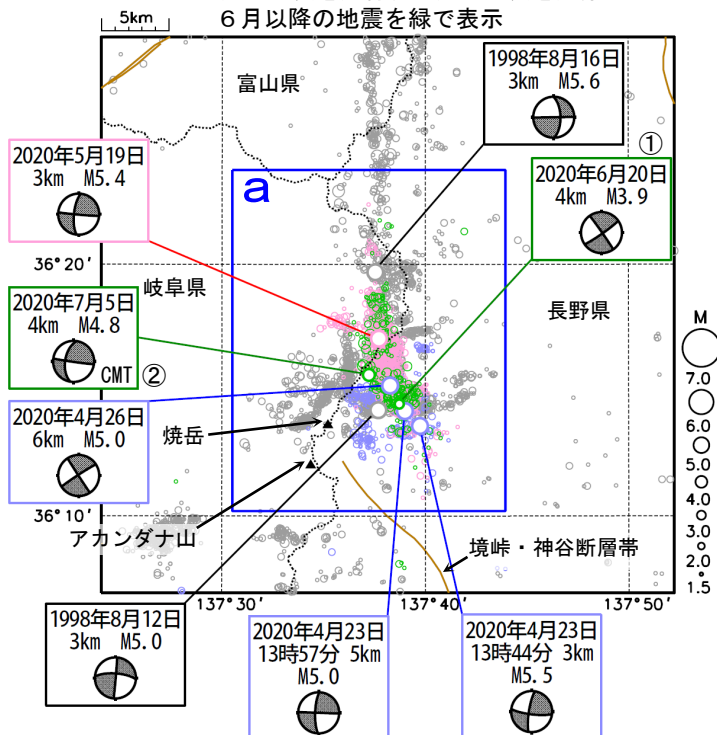
長野・岐阜県境付近（長野県中部、岐阜県飛騨地方）の地殻内（領域a）では、2020年4月から一連の地震活動が続いており、最大震度1以上を観測する地震が6月は13回（最大震度2：2回、最大震度1：11回）発生した。領域a内で6月に発生した地震の内、最大規模の地震は6月20日03時03分に発生した長野県中部の地震（M3.9、最大震度2；図中の①の地震）であった。

また、一連の活動では、7月5日15時09分に長野県中部（情報発表に用いた震央地名は「岐阜県飛騨地方」）の深さ4kmでM4.8の地震（最大震度3；図中の②の地震）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

震央分布図

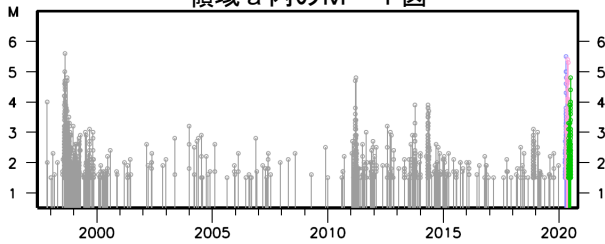
(1997年10月1日～2020年7月5日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)

2020年4月の地震を薄青、5月の地震を薄赤
6月以降の地震を緑で表示

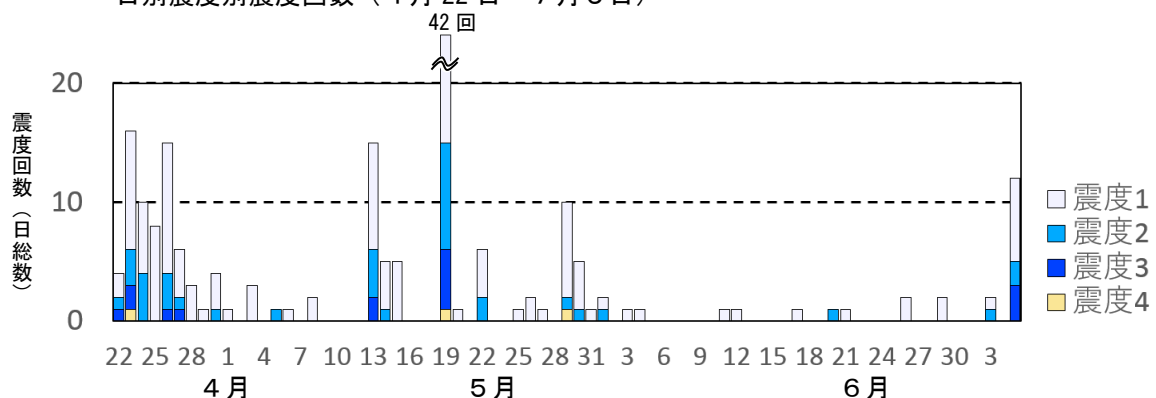


茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

領域a内のM-T図



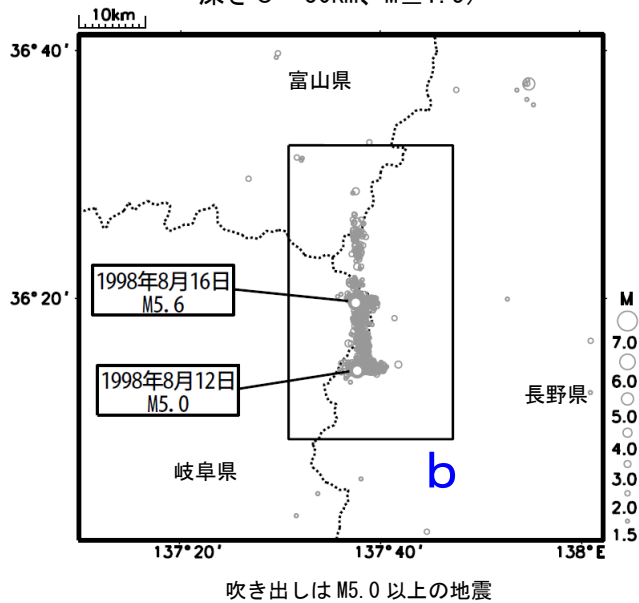
日別震度別震度回数（4月22日～7月5日）

日別震度別回数表
(2020年4月22日～7月5日)

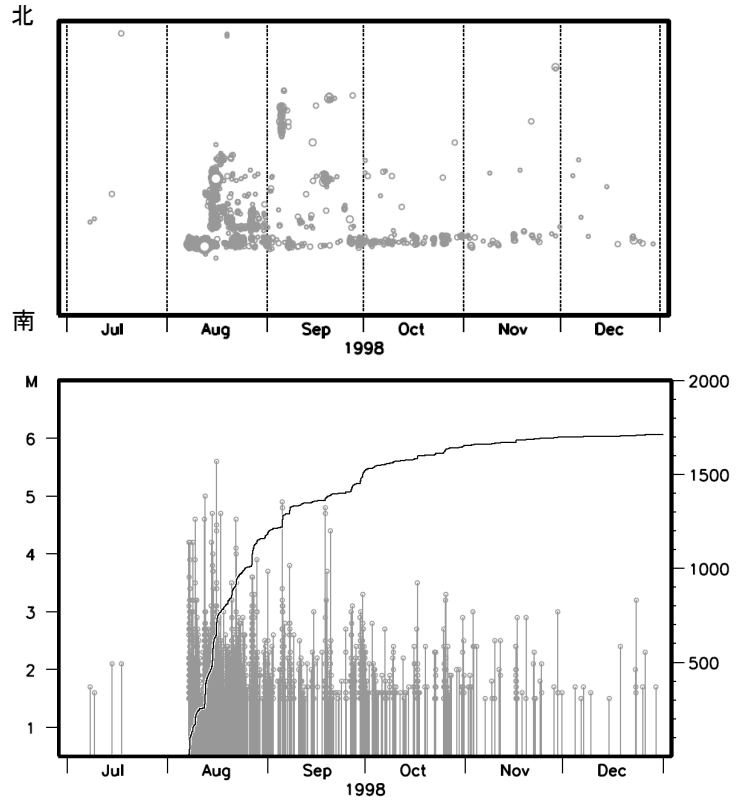
月日	震度1	震度2	震度3	震度4	合計
4月合計	48	13	5	1	67
5月合計	74	19	7	2	102
6/1	1	1	0	0	2
6/2	0	0	0	0	0
6/3	1	0	0	0	1
6/4	1	0	0	0	1
6/5	0	0	0	0	0
6/6	0	0	0	0	0
6/7	0	0	0	0	0
6/8	0	0	0	0	0
6/9	0	0	0	0	0
6/10	0	0	0	0	0
6/11	1	0	0	0	1
6/12	1	0	0	0	1
6/13	0	0	0	0	0
6/14	0	0	0	0	0
6/15	0	0	0	0	0
6/16	0	0	0	0	0
6/17	1	0	0	0	1
6/18	0	0	0	0	0
6/19	0	0	0	0	0
6/20	0	1	0	0	1
6/21	1	0	0	0	1
6/22	0	0	0	0	0
6/23	0	0	0	0	0
6/24	0	0	0	0	0
6/25	0	0	0	0	0
6/26	2	0	0	0	2
6/27	0	0	0	0	0
6/28	0	0	0	0	0
6/29	2	0	0	0	2
6/30	0	0	0	0	0
7/1	0	0	0	0	0
7/2	0	0	0	0	0
7/3	1	1	0	0	2
7/4	0	0	0	0	0
7/5	7	2	3	0	12
合計	141	37	15	3	196

今回の地震活動と1998年の地震活動を比較してみると、今回の地震活動では6月も、1998年の地震活動の範囲内に収まっている。また、活動開始から約3ヶ月が経過し、1998年の時と同様に活動は消長を繰り返しながら推移している。

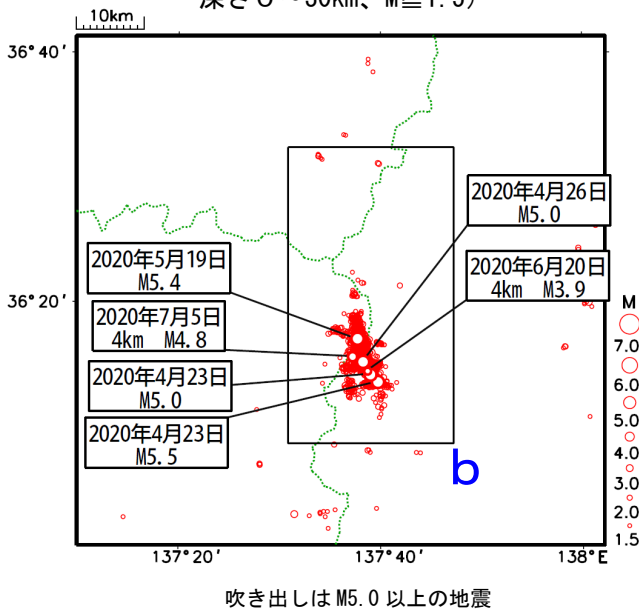
1998年の地震活動の震央分布図
(1998年7月1日～12月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)



左図領域bの時空間分布図（南北投影）（上）、
及び、M-T図と回数積算図（下）



2020年の地震活動の震央分布図
(2020年3月1日～7月5日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)



及び2020年6月と7月の活動の内、各月の最大規模の地震

左図領域bの時空間分布図（南北投影）（上）、
及び、M-T図と回数積算図（下）

